

百里基地対策特別委員会 会議録

令和2年3月5日(木)本会議終了後
小美玉市役所 3階 議会委員会室

小美玉市議会

百里基地対策特別委員会

令和2年3月5日(木)本会議終了後
小美玉市役所 3階 議会委員会室

- 1 開 会
- 2 委員長あいさつ
- 3 議長あいさつ
- 4 市長あいさつ
- 5 協 議
 - ①令和元年 百里基地航空祭実施状況について
 - ②下吉影宿舎整備進捗状況について
 - ③百里基地における部隊の動きについて
 - ④その他
- 6 閉 会

出席委員（10名）

1番	戸田見良君	2番	香取憲一君
7番	植木弘子君	8番	石井旭君（委員長）
9番	幡谷好文君	11番	長島幸男君
12番	岩本好夫君	14番	小川賢治君
16番	田村昌男君	17番	笹目雄一君（議長）

欠席委員（1）

18番 市村文男君

付託案件説明のため出席した者

市長	島田穰一君	都市建設部長	関口茂君
基地対策課長	大原光浩君	基地対策係長	真家広幸君

議会事務局職員出席者

局長	我妻智光
次長	戸塚康志
書記	深作治

午後 3時00分 開会

○副委員長（幡谷好文君） ただいまから、百里基地対策特別委員会を開催いたします。

はじめに、委員長あいさつ石井委員長お願いいたします。

○委員長（石井 旭君） お疲れのところ本会議に続きまして、百里基地対策特別委員会にご出席いただきまして本当にありがとうございます。

昨年選挙以来の初めての委員会でありまして、また、今回、百里基地対策特別委員会が茨城空港対策と離れまして初めての会議でありますので、事務局のほうより3点ほど報告事項、お話があります。また、いろいろと質問したいこともあるかと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。簡単ですが、ごあいさつに代えさせていただきます。よろしくお願いたします。

○副委員長（幡谷好文君） ありがとうございます。

続きまして、議長あいさつ笹目議長お願いいたします。

○議長（笹目雄一君） 皆さん本会議に続きまして、百里基地対策特別委員会へのご出席誠に苦勞様でございます。

本日の協議でございますが、3点ほどございますので、皆様方の慎重なご審議をお願い申し上げます。よろしくお願申し上げます。

○副委員長（幡谷好文君） ありがとうございます。

続きまして、執行部を代表いたしまして島田市長よりごあいさつをお願いいたします。

○市長（島田穰一君） それでは、皆さんご苦勞様でございます。

ただいま話がありましたように、本会議、一般質問に続いて、大変お疲れ様でございます。

百里基地対策特別委員会が開催され、誠に苦勞様でございます。一般質問で福島議員のほうからもありました、あのような大きな事故にはつながりませんでしたけれども、本当に危険にある状況でございますので、十分部隊のほうでも重要視しながらということ、さらには整備をしながらということで、反省をしながら今訓練をしている最中ではありますが、話ありましたように、F4からF2に代わるということで、F2は騒音がいままで以上に大きいというような話をされておりますので、周辺の皆さんに方も心配、さらにはそういう騒音でご迷惑をかける状況にあるのかなと思っております。担当のほうから詳しく説明したり、また、皆さんのご意見を聞いて百里基地対策にあたってまいりたいと思っておりますので、よろしくお願したいと思っております。ご苦勞様です。

○副委員長（幡谷好文君） ありがとうございます。

それでは、協議に入ります。

進行は石井委員長お願いいたします。

◇

①令和元年 百里基地航空祭実施状況について

○委員長（石井 旭君） 議事に入る前に、本日は、改選後初めての委員会となりますので、自己紹介をお願いします。

（執行部→委員 自己紹介）

○委員長（石井 旭君） それでは、議事に入ります。

まず、①令和元年 百里基地航空祭実施状況について基地対策課より報告をお願いします。
大原基地対策課長。

○基地対策課長（大原光浩君） 基地対策課長の大原です。よろしくお願いいたします。着座にて説明させていただきます。

1 ページをお開きください。令和元年百里基地航空祭実施状況についてご説明させていただきます。まず、特別公開日についてですが、令和元年11月30日土曜日午前9時から午後3時、会場は百里基地で、入場者数は約20,000人でした。

4. 入場の仕方について、（1）基地周辺道路の交通渋滞緩和を図るため、昨年同様、基地関係招待者以外は基地内へ一般車両入場を取りやめ、パーク・アンド・バスライド（によるシャトルバスを活用しました。

（2）入場者は、基地関係招待者、一般応募当選者のみで基地関係招待者及び体の不自由な方は車での入場、一般応募者は以下の3択入場としました。ア.石岡駅、大洗サンビーチ、大竹海岸駐車場からシャトルバスで入場。大洗、大竹駐車場は百里基地HPにて事前に駐車予約、事前決済としました。イ.自動二輪車、自転車は正門近傍茨城空港テクノパーク敷地、市道部分及び県有地に駐輪後徒歩にて入場。ウ.自家用車等の送迎は、正門近傍国有地及び市有地、旧市道小115号線で降車後、徒歩にて入場。なお、入場には1人1枚の入場券を必要としました。

5. 基地周辺道路渋滞状況について、特に渋滞はありませんでしたが、一般普通車両による車道、歩道、民地への駐車が見受けられました。

6. 主な問い合わせについて、（1）航空祭開催前、基地北側付近に航空機ファンの車両が交差点かど等に駐車し、通行上支障を期たしている。防火水槽の上に駐車され、火災が発生した場合は使用できないので対応をお願いしたい。

また、国有地を解放し、駐車場として利用すれば路上駐車が減るのではないか等連絡が寄せられました。

対応状況としましては、百里基地へ連絡後、基地から石岡警察署に連絡し、警察署員が車両移動を実施しましたが、一時的に車両を移動するが、また戻ってくる状況でした。

防火水槽については、小川消防署に連絡後、消防職員が現地で車両移動を実施。

国有地については、百里防衛事務所に連絡、今後要調整の回答でした。

航空祭当日は、基地周辺農地等への駐車により車道は泥等で汚れ、基地周辺地区は迷惑を被っている。農地等の駐車場解放は交通渋滞を招く要因となるため、駐車場解放をしないよう市から促してほしい旨の連絡が寄せられました。

対応状況ですが、基地周辺 26 地区に駐車場解放しないよう周知回覧による協力依頼を促しました。

2 ページをお開きください。航空祭当日ですが、本市及び百里基地への問合せは特にありませんでした。

7. その他、昨年の航空祭開催後、小美玉市民が遠方の駐車場に行かなくても済む方法について、意見等が寄せられました。このことを踏まえ、今年は特別公開日に限り、小美玉市民限定の応募を募り)、市内希望ヶ丘運動公園近くの空き地、株式会社デンソン所有から、市民 80 人を市公用バス 4 台にて基地に往復輸送しました。

続きまして一般公開日についてご説明いたします。令和元年 12 月 1 日日曜日午前 9 時から午後 3 時、百里基地で入場者数は約 50,000 人でした。

4. 入場の仕方についてですが、一般入場者は特別公開日と同様、以下の 3 択入場とした。また、体の不自由な方は車での入場としました。以下、ア、イ、ウ、は前日の特別公開日と同様です。なお、一般公開日の入場券はありませんでした。

5. 基地周辺道路渋滞について・特に渋滞は見受けられませんでした。

6. 主な問い合わせについて (1) 航空祭当日ですが、高場池付近道路に片側縦列駐車が見られ、基地周辺区長から通行に支障を期たしている旨の連絡が基地に寄せられました。

対応状況としましては、百里基地から石岡警察署に連絡後、警察署員による交通取締りが行われました。

7. 今後について、今年度の状況を踏まえ、百里基地と改善点等の調整を図る。

今年度同様、航空祭開催前に関係部署による調整会議を行い、対応方針を検討する。以上、令和元年百里基地航空祭実施状況について報告させていただきます。

○委員長（石井 旭君） 説明が終わりました。

これについて、何かご意見ご要望があればお願いします。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（石井 旭君） 特にないようですが、わたしのほうから1点、小美玉市民が遠方からなかなか難しいということで対応していただきまして、このような抽選、応募を募っていただきまして本当にありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。



②下吉影宿舎整備進捗状況について

○委員長（石井 旭君） 続いて、②下吉影宿舎整備進捗状況について報告をお願いします。
大原基地対策課長。

○基地対策課長（大原光浩君） 続きまして3ページをお開きください。下吉影宿舎整備進捗状況について説明させていただきます。

この工事は、国主体の工事でございますが、自衛隊官舎の建て替え工事で情報報告させていただきます。

建物の場所は、下吉影宿地区にございまして、平成31年1月17日から令和2年12月28日までの工事ございまして、上段工事概略工程は、昨年4月から現場事務所を設置しまして、現在、工事を実施しており、令和2年3月時点で、躯体工事をおこなっております。

続きまして、中段下の完成後の宿舎配置図ですが、上側が北になりまして、県道365号線県道大和田羽生線になります。朱色の部分が新設建物で、建物は8階建て、124世帯入居、真上から見ますとL字型の建物になる予定です。

建替え前は、1棟24世帯の4階建てが3棟の宿舎でした。この下吉影宿舎でございますが、1つ懸案事項がございまして、現在工事を実施しているという状況でございますが、この8階建ての建物ができるにあたりまして、高さが約24メートルになるんですが、これにつきまして日陰が生じることとなります。この日陰によりまして、日陰になる方がおりまして、この方から何故工事をやる前に日陰になるのがわかっていて説明会などを開いてくれなかったのかというようなお話がございました。この意見につきましては、工事については反対ではないということですが、当時回覧を地区に回しまして回覧の内容だけではわからなかったということで、せめて周辺住民、そして、日影が見込まれる方に対して説明があってもよかったのではないかとというようなお話がございました。この地域にございましては、用途地域が無指定地域ということで、高さの制限はございません。ただし、航空法によりまして航空滑走路の中心から半径

4キロメートル以内は高さ 45 メートル以下に制限されてございます。南北滑走路、侵入路カ所につきましては、さらに低く制限されているということでございます。この無指定地域の建物ということで、日影規制が無しということで、法的におきましても建築確認申請時に日陰図等の提出は不要とのことでもございました。高さ 10 メートルを超える建物につきましては、中高層建築物になるわけなんです、ここにつきましては用途地域が無指定地域になるということで、該当しないということでございます。このことにつきまして、今後、国と当事者間でこれまでなんです、現地におきして4度ほど話し合いとかがもたれたわけでもございますが、いまだ解決の糸口が見えていない状況でございます。国といたしましては、現在、解決策を模索中ということで、わたしどもも4回のうち1度同席させていただき話し合いを聞かせていただきましたが、当事者の方は工事はそのままやってもいいということなんです、説明に対してなかったということを強く強調していますので、現在国のほうで先ほども申し上げましたとおり、解決策を模索しているという状況でございます。

以上、報告させていただきます。

○委員長（石井 旭君） 説明が終わりました。

これについて、何かご意見ご要望があればお願いします。

植木委員。

○7番（植木弘子君） 国の対応ということではありますが、これから今後8階建ての建物の中に自衛隊の皆さんが入居されるということで、スタートからご近所トラブルを抱えて入居というのも住みづらくなってしまうのかなと思いますので、その辺を踏まえて国のほうにしっかりと本腰入れて解決に向けて行動をとっていただきたいということで、これから入居する方たちのこともしっかりと組んで行動を起こしていただきたいということを伝えていただければと思います。

○委員長（石井 旭君） 要望でよろしいですか。

○7番（植木弘子君） 要望です。

○委員長（石井 旭君） 大原基地対策課長。

○基地対策課長（大原光浩君） ただいま、植木委員からの要望ということで、わたしも逐一国のほうに解決策がどうなっているかという電話を入れている状況でございます。ただ、現時点で何回も申し上げますが、解決策が見つからないということで、わたしどもも同じ市の中に官舎ができるということで心配ということもありますので、その辺はしっかりと植木委員の意見を伝えていきたいと思っております。以上でございます。

○7番（植木弘子君） ありがとうございます。

○委員長（石井 旭君） よろしく願いいたします。

ほかにご意見はございませんか。

小川委員。

○14番（小川賢治君） 先ほど説明がありまして、この住民と国との解決策が見いだせないという理由なんです、それは補償面であったり、どんな理由というのはわからないんですか。

○委員長（石井 旭君） 大原基地対策課長。

○基地対策課長（大原光浩君） ただいまの小川委員のご質問でございますが、解決策につきまして当事者の方は口には出さないのですが、日陰ができることによって何等かの補償をしてほしいというようなことは口頭では申し上げないんですが、その辺も話し合いの中で国のかたも重々理解はしていると思います。当然口にも出しませんので、その辺のことを考えながらやはり頭を痛めているというような状況でございます。

○委員長（石井 旭君） 小川委員。

○14番（小川賢治君） わかりました、よろしく願いします。

○委員長（石井 旭君） ほかにご意見はございませんか。

香取委員。

○2番（香取憲一君） いまの補償の問題とは別なんです、基地の隊員さんの総数がだいぶ減る中で、下吉影官舎が8階建てで124世帯という前の官舎よりもかなり人数が増えるということで、小川南中前の雷神官舎のほうは、なるべく減らす方向でという流れと理解してよろしいのでしょうか。

○委員長（石井 旭君） 大原基地対策課長。

○基地対策課長（大原光浩君） ただいま香取委員のご質問でございますが、雷神官舎でございますが、現在4階建ての建物が3棟、全部で72世帯入れる建物が建ててございます。この中で国のほうに確認しましたら、現在10世帯しか入居されていないということでございます。今後につきましては、国からのお話で4月には5世帯になってしまうということです。今後につきまして令和3年度に3つ建物がありますので、その中の1棟を解体するような予定でいるというようなお話を聞いてございます。以上でございます。

○委員長（石井 旭君） ほかにご意見はございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（石井 旭君） ないようでございますので、次に移ります。

◇

③百里基地における部隊の動きについて

○委員長（石井 旭君） 続いて、③百里基地における部隊の動きについてお願いします。
大原基地対策課長。

○基地対策課長（大原光浩君） 続きまして、4ページをお開きください。百里基地における部隊の動きについてご説明させていただきます。

まず、今年度、令和元年度ですが、偵察航空隊の廃止に伴い、隊員約210名の減、偵察航空機約10機が用途廃止になります。

また、三沢基地から百里基地へ第3飛行隊F2部隊が移動、隊員約400名の増、戦闘機約20機が移動となります。

現在におきましては、令和2年1月15日から3月12日まで約2ヶ月間、三沢基地のF2部隊が百里基地で移動訓練F2戦闘機約10機が実施しており、訓練終了後、F2戦闘機はそのまま百里基地に残る予定です。

今年度末の百里基地隊員数は、約1,840名になる予定でございます。

続きまして、令和2年度の部隊の動きでございますが、現在あるF4戦闘機約20機が用途廃止の予定でございます。

また、F4飛行隊第301飛行隊が三沢基地へ移動、隊員約430名減の予定です。

この移動に伴いまして、令和2年度末の百里基地隊員数は約1,420名の予定でございます。

なお、部隊の廃止、移動による隊員数の増減は、整備士等関連部署隊員も含まれる人数です。

以上、百里基地における部隊の動きについて報告させていただきます。

○委員長（石井 旭君） 説明が終わりました。

これについて、何かご意見ご要望があればお願いします。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（石井 旭君） ないようでございますので、以上で報告を終わります。

◇

④その他

○委員長（石井 旭君） 続いて、④その他、何かございましたらお願いします。

大原基地対策課長。

○基地対策課長（大原光浩君） お詫びとお願いでございます。

昨日、福島議員からの一般質問、安全安心な小美玉市のための百里基地の訓練状況の把握はできているかについての質問がございましたが、百里基地では年間を通してほぼ毎日、国策である飛行訓練を実施しております。

百里基地から、通常飛行訓練実施の連絡はありませんが、飛行訓練以外の基地内での訓練や休日飛行等がある場合は、その都度基地から連絡がありますので、基地対策特別委員会の皆様に周知をさせていただいているところでございます。

また、飛行訓練の中で、模擬空対地射爆撃訓練（通称A G G訓練）は、最も基地周辺地域に騒音を生じさせておりますので、基地周辺住民の方々へ回覧周知をおこなっております。

今回、F 2 戦闘機の油圧系統の不具合を示すランプが点灯し、緊急着陸した件は、百里基地からの報告が市民からの連絡より遅かったことにつきまして、担当部署である私から基地対策班長に強く口頭で申し入れたと同時に、今後におきましても、意思疎通を図ることによる信頼関係の継続を伝えたところでございます。

今年も、市長、議長はじめ百里基地対策特別委員会の皆様と百里基地への申し入れ、北関東防衛局への陳情の要望活動を継続しながら、しっかりと申し伝えを図って参りたいと存じますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（石井 旭君） これについて、何かご意見ご要望があればお願いします。

田村委員。

○16番（田村昌男君） 百里基地での米軍との合同訓練、前はわたしらが百里基地対策に入っていたころは年に2、3回の演習だったんですけども、この頃頻繁にやっているようなんだけど、これは市で申請があつてやっているんだろうけども、これはいつ頃からこういう状況になってしまったのかお伺いします。

○委員長（石井 旭君） 大原基地対策課長。

○基地対策課長（大原光浩君） ただいま田村委員さんのご質問でございますが、日米共同訓練でよろしいでしょうか。

○16番（田村昌男君） はい。

○委員長（石井 旭君） 大原基地対策課長。

○基地対策課長（大原光浩君） 日米共同訓練につきましては、一昨年5月に最後やりまして、その後は日米共同訓練は百里基地で行われておりません。この訓練につきましては当然うちのほうから要望することでもなく国が決めるということで、沖縄等の負担軽減のために全国6基地でこの負担軽減をするために、百里基地でも行っているわけでございます。日米共同

訓練が行われる場合には当然基地対策特別委員会の皆さまにも早めにご連絡をさせていただきたいと思いますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。以上でございます。

○16番（田村昌男君） はい。

○委員長（石井 旭君） ほかにご意見はございませぬか。

香取委員。

○2番（香取憲一君） すみませぬ専門的なことも入るのですが、いまあるF4戦闘機の部隊と三沢から来るF2部隊は、わたし自衛官出身なのであれなんですけども、基本的な任務が違ふんですね。F2は支援戦闘機部隊とって、要するに敵の飛行機が来たから撃ち落とす任務もあるんですが、地上に対する攻撃だとか、敵の船を超低空で攻撃をするというためにつくられた飛行機でありますので、訓練の様相もおそらく未踏機訓練区域でやるんですけれども任務が違ふので、おそらくこの周辺における運用の仕方とかも多分いままでの要域戦闘機部隊とは変わってくると思ふんですね。なので、F2が来たあとある程度期間を区切って住民の皆さんの反応というか、それを定期的に比べてどうなのというのを検証して言えることは言っていくということはある程度区切って、戦闘機が全く変わるので必要なんじゃないかなというふうに感じている次第なんですけども。以上です。

○委員長（石井 旭君） 大原基地対策課長。

○基地対策課長（大原光浩君） ただいまの香取委員のご質問でございますが、当然おっしゃるとおり、F4とF2では戦闘機機種も違ふますし、訓練内容も変わってくると思ひます。現在まだ3月12日までF2戦闘機が百里基地におりまして、先ほども申し上げましたとおり、AGG訓練ということで、下に敵がいて上から下に敵にめがけてミサイル、いまは模擬ということで同じようにF4戦闘機と一緒に訓練しているわけですが、その辺の訓練の仕方、その辺も変わってくるのかと思ひます。百里飛行場周辺整備協議会ということで、基地周辺26地区の区長さん方が入っている協議会もございませぬので、その辺の訓練の仕方とかやり方、あとは音がどういふふうに変わったとかそういう声も今後出てくると思ひますので、そういうことに関しましてうちのほうでしっかりと状況を把握して進めていければなと思ひます。以上でございます。

○委員長（石井 旭君） ほかにご意見はございませぬか。

小川委員。

○14番（小川賢治君） 百里基地対策特別委員会なんですけども、今後の行事、行動計画というのがわかっていれば今後の日程が立てやすいんですけども、その辺は委員長どういふふうか。

○委員長（石井 旭君）　いまのところはまだそこまでは、すみません。早めに打ち合わせ
しまして、皆さんに早めに周知しますので、一つよろしくをお願いします。

○14番（小川賢治君）　よろしくをお願いします。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（石井 旭君）　ないようでございますので、本日の案件は全て終了しました。副
委員長と交代します。

○副委員長（幡谷好文君）　それでは、以上で百里基地対策特別委員会を閉会いたします。
ご苦労様でした。

午後 3時30分 閉会